

平成26年度柏崎市刈羽郡学校教育研究会 国語教育研究部の活動報告

部長 池田 和弘 副部長 赤澤厚史 ・ 石野秋広

部員数 小学校33名・中学校26名・県立学校14名 計73名

1 研究活動の方針

- (1) 「伝え合う力を高める指導のあり方」をテーマに、部員一人一人が日々の実践研究を進め、国語教育の充実を図る。
- (2) 柏崎市立教育センターの研修事業との連携や、研究推進校での積極的な研修などを通して研修の充実を図り、部員一人一人の資質の向上に努める。

2 実施事項・研修の内容

(1) 市教育センターとの共催による研修講座「国語教育講座」

- テーマ：国語科における論説文や言語論理にかかわる「思考力の育成」
- 講師：福島大学 准教授 佐藤佐敏 様
- 内容： 昨年度に引き続き「国語科における思考力の育成」について研修を深めた。文章は筆者の立場の違いによって書きぶりが変わるので、十分な文章の吟味・検討が必要であること。そのことを意識しながら教材研究を進めることが大切であること等を具体的な教材を用いながら講義いただいた。

受講生を相手に模擬授業形式で行われた研修は、指導の具体について理解を深めることができるとともに、他教科の指導にも通じるヒントを得ることができ、好評であった。



(2) 国語教育研究部研修会

- テーマ：「書く力」をどう育てるか
- 講師：中野英康 様（上越市立末広小学校長）
- 内容： 講師先生ご自身の実践を丁寧に紹介していただきながら、作文力向上のポイントを端的に指導いただいた。校長という立場にありながら積極的に国語指導に携わっておられるということで、具体的な指導の方策を分かりやすく提示していただいた。「大変分かりやすいお話だった」「先生の出された実践例や例文は、大人である自分が読んでも面白く、やってみたいと思える内容だった」「普通にやっていたのではダメ」「楽しく書かせる」という先生のお考えがとても印象に残った」など、参加者は多くの示唆や指導のヒントを得ることができた。

(3) 国語会誌の作成と配布

- めあて…国語会誌を通して、会員相互の交流と授業力の向上に寄与する。
- 国語会誌139号 平成26年7月発行
 - ・本年度の計画の概要
 - ・研修テーマについて
 - ・「私の国語教室」
- 国語会誌140号 平成27年2月発行予定
 - ・1年間の研修の振り返り
 - ・「私の国語教室」 等